

■会員 Now

風力設置で活躍が期待されるクローラクレーン —500 トンぶりクローラクレーン SL6000J-500—

コベルコクレーン株式会社 商品企画部 藤宮 千恵美

TEL : 03-5789-2130 URL : <http://www.kobelco-cranes.com>

はじめに

コベルコクレーン株式会社は移動式クレーンを製造販売する専門メーカーとして、2004年に第一歩を踏み出した。それまでは神戸製鋼の建設機械部門として、またコベルコ建機として、長い技術開発史を有している。1930年より75年に及ぶ新技術開発の積み重ねが、クローラクレーンをはじめとしたワイドなクレーンラインナップとなっている。

近年、風力発電などのエネルギー関連プロジェクトやインフラ整備はますます大規模化している。その中で、ユーザ現場主義の姿勢を貫き、そして世界に通用する商品開発を行い誕生したのが、500トンぶりクローラクレーンSL6000J-500である。風力発電の設置など、次代のビッグプロジェクトにおいて、国内外で活躍が期待される。

クローラクレーン SL6000J-500

SL6000J-500は、全世界の地域特性に適合できるモジュール化の思想に基づいて開発されたベースマシンであり、オフロード法適合はもちろん、大型クレーンにますます強く求められる輸送のしやすさ、分解組立のしやすさなどのユーザニーズにも対応したグローバル商品である。当社従来機450トン吊りクレーン「マスターテック 7450」および「マスターテック 7450SSHL」の上位機種にあたる。従来機ではSHL（スーパーヘビーリフト）仕様が必要とされてきたハードな作業でも、SL6000J-500は、HL（ヘビーリフト）仕様で対応できるクレーン性能を実現した。

大型クローラクレーンは分解して現場まで輸送し、現場で組み立てて使用するものであるが、つり上げ能力アップを図るとマシンが大型化・重量化するため、能力アップと分解・輸送性の両立が長年の課題であった。

今回当社では、旋回フレーム、クローラフレーム、ラチスブームなどの各ユニットで新構造を採用、高い強度の確保と軽量化を併せて実現することにより、輸送性を高めながら、つり上

げ能力も向上することが可能となった。

また、構造物の軽量化に加えて、マスト搭載型ブーム起伏ウインチ、ブーム搭載型巻上ウインチなどの新しい分解ユニット構成を採用し、分解・組立・輸送性を改善した。

さまざまな作業を想定した能力設定、操作機能、安全機能、耐久信頼性など、従来機で定評のある機能・機構は継承している。

また、世界各国の排ガス・騒音規制に対応している。

おわりに

現在SL6000J-500は、世界各地の風力発電設置現場で稼働している。日本でも同様の活躍が期待される。



英国の風力発電設置現場



約135tのブレードを取り付けるSL6000J-500